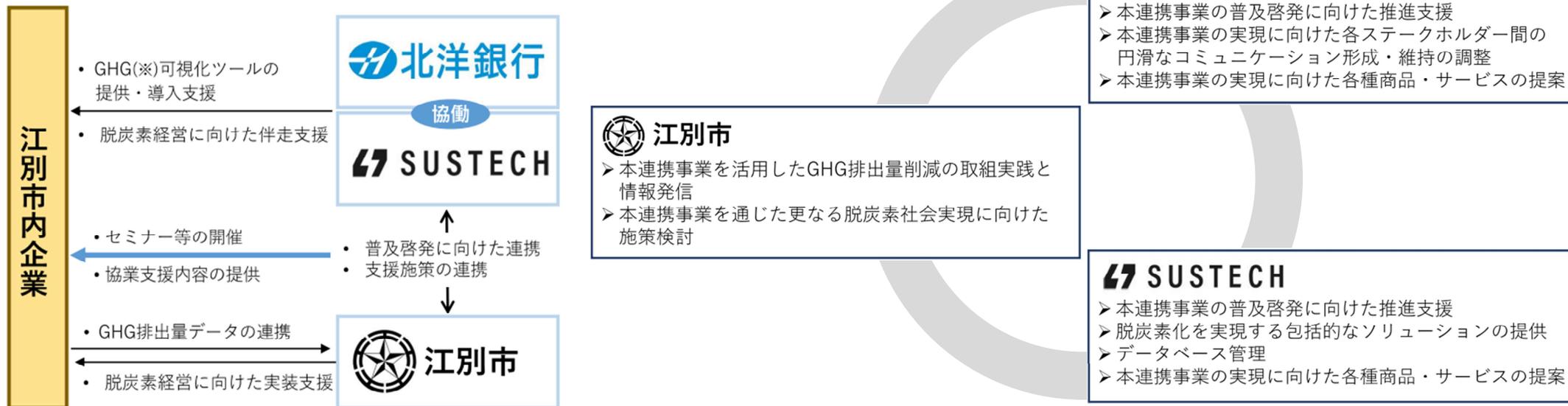


■ 脱炭素推進事業

1 目的等

令和5（2023）年6月に、当市では「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、市内の産業部門から排出される温室効果ガスを少しでも削減できるように、市内事業所から排出される温室効果ガスの削減を図り、また、市内企業の経費を少しでも削減できることを目的とします。

2 三者協定について



※ GHG(GreenHouse Gas) … 温室効果ガス

3 温室効果ガス（CO2）排出量の現状と目標

環境省が公表しているデータによると、令和4（2022）年度の市内の温室効果ガスの排出量の割合は、家庭部門が35%で最も多く、次に、産業部門で24%となっています。

令和6年度から、「家庭向け脱炭素化普及推進補助金」により、家庭向けに太陽光パネルと蓄電池の補助を行っており、次年度から、事業者向けに支援を実施する予定です。

